SMARTBUKATSU

選手と振り返る試合映像

部活動のチーム役員・指導者向け



SMARTBUKATSUを無料にした理由

課題を見つけて解決する力を、部活で育てたい

チームの利用料

0円

自分のプレーを見て、次に試すことを決める。

そんな振り返りを、**日本全国どの部活でも当たり前**にしたい。
学生が自分で課題を見つけ、**解決する力を育む**ために、
SharpRiseはこのアプリを無料で提供しています。

運営費は、次の3種類の広告収入で賄います。

バナー広告

アプリ画面の下部に表示

全画面広告

1台につき1日1回まで

パートナー企業広告

部活動を応援する企業の広告

試合の振り返りで、こんなお悩みありませんか？

試合を最後まで見た。
さて、何を話そう？

みんなで一本の動画を最初から流して、
見終わったところで解散。

そんな振り返り、ありませんか？



試合の振り返りで、こんなお悩みありませんか？

映像を見終えた。
練習を考える時間は
残っていますか？

試合を見返し、場面を切り抜く。
課題を見つけて、改善策を練る。

**試合後のこの仕事、監督ひとりに
集まっていませんか？**



試合の振り返りで、こんなお悩みありませんか？

「後半のあの守備」って、どの場面？

監督　「後半、中央が空いたところを見よう」

選手A　「失点する直前のプレーですか？」

選手B　「あれ？　同点だったときの場面かと思った」



同じ試合を見たのに、話し合いの出発点がずれていませんか？

SMARTBUKATSUなら、解決できます。

見たいプレーを、
タグからすぐ再生。

見たい動きで絞る

動画閲覧で「周囲の確認」などのタグを選ぶ。

見たい場面を押す

一覧の場面を押すと、その区間から再生。

早送りで探す時間を、プレーを見比べる時間に。



動画閲覧（公式操作ガイドの実画面）

SMARTBUKATSUなら、解決できます。

60分の試合を、選手6人で10分ずつ。

同じ試合URLを担当者別に6件登録。各選手が自分の登録で、担当区間を並行して切り抜きます。

選手A	選手B	選手C	選手D	選手E	選手F
0〜10分	10〜20分	20〜30分	30〜40分	40〜50分	50〜60分

選手A　0〜10分を担当

5分12秒〜17秒、ボールを失った場面を切り抜き、
「守備への切り替え」とタグ付け。

選手B　10〜20分を担当

13分30秒〜35秒、守備に戻る場面を切り抜き、
同じ「守備への切り替え」タグを付けて公開。

**監督は同じタグの場面を見比べ、
次の練習で改善する動きを決めます。**

公開した場面の一覧（Android実画面）



撮影用の練習データ。各場面に記録者名が表示されます。

SharpRiseは、企業の現場に入り、業務の進め方を見直す支援も行っています。

SMARTBUKATSUなら、解決できます。

「あのプレー」を、同じ映像で話せます。

監督が見るポイントを添える

選手が公開した場面を戦術ノートに添付し、
「受ける前の視線に注目しましょう。」とコメント。

選手は同じ場面を見返す

下の場面を押し、パスを受ける直前の視線を確認。

「いつ、どこを見るか」まで、映像を指して話せます。



戦術ノート（公式操作ガイドの実画面）

SMARTBUKATSU

部活にも、DXを。

動画の効率的な使い方をご提案



選手が、動画を切り抜く。

自分たちの試合を見返し、
気になったプレーにタグを付ける。

監督・選手が課題を発信する

選手が選んだ場面を一緒に見て、
次の練習で変える動きを決める。